豊田工業大学 国際交流ハウス

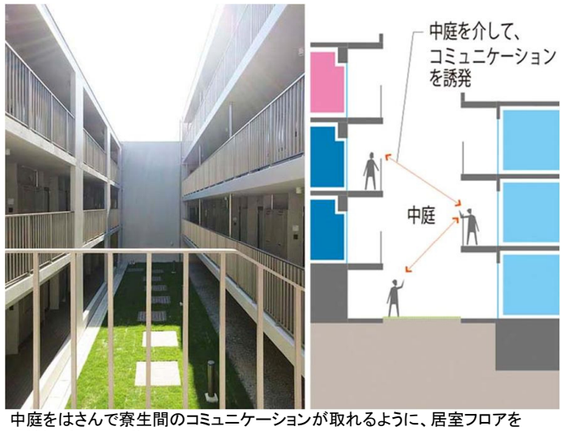
TOTO

外観



入口表札の下には、トヨタグループ発祥の地である、現在のトヨタ産業記念館の地中から出てきた、旧豊田紡織株式会社の工場の土台に使われていたレンガが置かれている。

中庭



中庭をはさんで寮生間のコミュニケーションが取れるように、居室フロアを段違いで配置している。

寮室（シングルタイプ）



住む人にとって光や風が大切だという考えから、採光や風の流れに配慮したつくりとなっている。入口のドアは光を採り入れるために、すりガラスをはめ込み、夜間はカーテンで遮光できるようにしている。

寮室（シングルタイプ） 水まわり



白を基調とした清潔感のある水まわりは窓側に設置。
透明ガラスの引戸で居室と仕切ることができる。トイレにはウォシュレット、洗面器はベッセル式、浴室にはシャワーユニットを設置している。

1F ラウンジ



施設内は、3層吹き抜けのラウンジを中心に、4つのウィングで構成されている。窓を大きくとることで、違うウィングやフロアの人の動きも見ることができ、交流しやすいつくりとなっている。

キッチン・ダイニング



談話室を兼ねた共同のダイニングキッチン。キッチンカウンターは、身体の大きな外国人に配慮し、900mmの高さに設置している。ファミリータイプの居室にはキッチンを設置している。

3F 共用浴室



ゆっくりとバスタブに浸かりたい時のために、共用浴室を設置している。

寮室（ファミリータイプ）



ファミリータイプの寮室には、キッチン・浴室・洗面所・トイレを完備している。

2F 共用トイレ



2Fのエントランスホール近くに共用トイレを設置。全体を清潔感にあふれたホワイトで統一された空間となっている。

ランドリー



男女別に設置されたランドリーには、それぞれマルチシンクが設置されている。

建築概要

名　　称	豊田工業大学 国際交流ハウス
所 在 地	愛知県名古屋市天白区久方3丁目148番
施　　主	学校法人トヨタ学園
設　　計	株式会社久米設計
施　　工	トヨタT&S建設株式会社
竣工年月	2015年4月

水まわりの特長

＜施設の概要＞
トヨタ自動車の社会貢献活動の一環として設立された豊田工業大学。国際交流ハウス（愛称Ti-House）は、留学生やPD研究員などの宿泊・滞在用の施設。海外からの客員教員や共同研究者、短期の留学生などの利用も考慮し、多彩なタイプの部屋を用意している。また、日本人学生が海外に留学予定の準備として外国人らと共同生活を営んだり、各フロアに談話室を兼ねたダイニングキッチンを設けたり、1Fには各種の国際交流イベントを開催できる交流ラウンジを設置するなど、日常的に海外の生活、文化に触れ国際性を育むことを目的としている。中央の国際交流ラウンジを中心に4つのウィングから構成されている。

＜水まわりの特長＞
居室の水まわりは、白を基調とした清潔感のある空間。シングルタイプの寮室には、ウォシュレット付き便器、ベッセル式の洗面器、シャワールームを設置。キッチンがないため、各フロアに談話室を兼ねたダイニングキッチンを設け、キッチンカウンターは身体の大きな外国人に配慮し900mm高とし、ゆったりとバスタブに浸かりたい時のために共用浴室も備える。ファミリータイプの寮室には、機能的なキッチン・浴室・洗面所・トイレを完備している。

2015.07 作成　無断複製・転載禁止　（C） TOTO. LTD. 2015 All Rights Reserved　35019